

みさと 市議会だより



No. 169

2017年5月15日号

年4回発行

発行 埼玉県三郷市議会

議会は市の意思決定機関として開かれ



ありがとう 三郷市は市制施行45周年！



主な内容 平成29年3月定例会

- ・ 論点「空家の管理条例を審議」 2
- ・ 平成29年度予算の審査概要 4
- ・ 市政に対する一般質問 8
- ・ 3月定例会提出議案とその結果 14
- ・ 国・政府に要望 15
- ・ 読者の声、議会あれこれ 16



三郷市は平成29年5月3日に
市制施行45周年を迎えました。

早稲田保育所の子どもたち

論点

3月定例会
3/1~23

3月定例会には、市長から「三郷市空家等の適切な管理に関する条例」など23議案が提出され、原案どおり可決しました。

空家管理で安全・安心な

まちづくりを推進

3月定例会に上程された議案のうち、特に市民の方々に関連の深い議案が、どのように審議されたか、その要旨をお知らせします。

議案第13号 三郷市空家等の適切な管理に関する条例

〈内容〉

国は「空家等対策の推進に関する特別措置法」を定め、市にも空家対策の責務を課しています。市でも条例を制定し、空家に対する有効な施策を計画し実施していきます。

▽本会議や委員会では次のような質疑がありました。

問 条例制定までの経緯は。

答 少子高齢化に伴い、全国的に空家は増加傾向にあり、問題も顕在化している。こうした中で、効果的な空家対策による安全・安心なまちづくりに資するための条例案を検討してきた。

問 埼玉県内の条例制定の状況はどうなっているのか。

答 県内では、平成28年度までに24市町で制定されている。このうち特別措置法ができた後に制定されたのは3市町である。

問 空家等対策協議会の開催について、今後どのような予定で進められるのか。

答 7月の条例施行に合わせて協議会を設立し、まずは空家等対策計画を作成していく。

問 空家等対策協議会の権限について詳細は。また、空家の事例が発生した際には、その都度参集し協議されるのか。

答 主な権限としては、空家等対策計画の策定、特定空家とするかの判断などである。また、協議会の参集時期などは定期的な開催・協議を想定している。

【特定空家等とは】

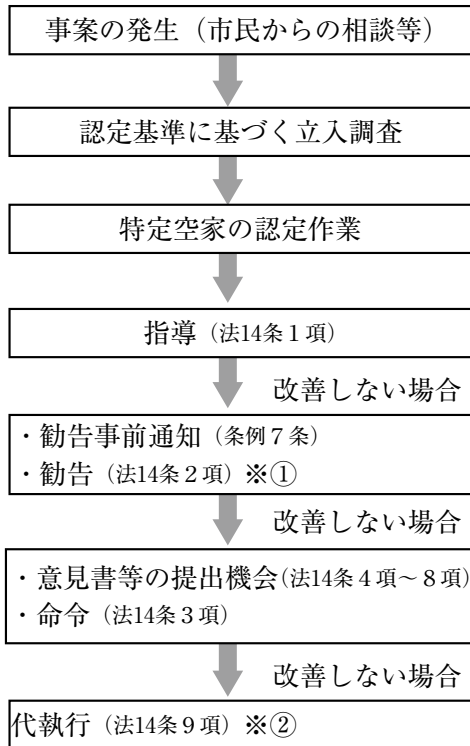
- ①そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態
- ②著しく衛生上有害となるおそれのある状態
- ③適切な管理がおこなわれていないことにより著しく景観を損なっている状態
- ④その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にあると認められる空家等





- 問** 特定空家等の認定をどのように行うのか。
- 答** 空家等対策計画の中で空家等の調査手法、認定基準等も定めることとなっている。
- 問** 特定空家に認定した後の勧告や行政代執行の手順について説明を。
- 答** 管理不全の対応手順については、①特定空家の認定、②行政指導、③勧告、④命令、⑤行政代執行が法の流れである。持ち主に対しては、撤去等の費用を請求する。
- 問** 市民からの通報（情報提供）が定められているが、どのような想定をしているか。
- 答** 適切に管理されていない空家ということで、市民が不安に感じた際には通報をいただきたいと思っている。
- 問** 住宅用地に対しては固定資産税の減免が適用されている。勧告後は税が6倍になるとのことだが詳細は。
- 答** 土地の固定資産税は住宅用地特例により200㎡未満が6分の1に、200㎡以上が3分の1に軽減されている。

国の特別措置法による特定空家対策のイメージ図
(条例施行日：平成29年7月1日)



空家等対策協議会
※③

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告し、討論・採決の結果、全議員賛成で可決しました。

特定空家としての是正指導にも応じず、勧告に至った段階で、固定資産税の課税標準の特例の対象から除外することとなる。そのため土地面積に応じ、税額は6倍、3倍となる。

【空家等対策協議会】

定数：15人以内

構成：①学識経験者
②関係行政機関の職員
③その他市長が必要と認める者

任期：2年

役割：①空家等対策計画の作成
②特定空家等に該当するか否かの判断
③空家等の調査方針の協議
④特定空家等に対する措置方針の協議など



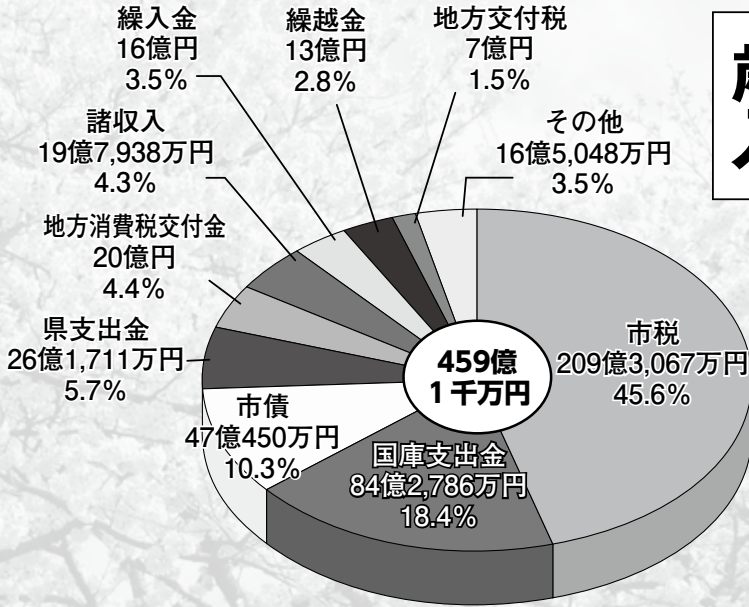
条例：三郷市空家等の適切な管理に関する条例
法：空家等対策の推進に関する特別措置法

※①猶予期限を付けて空家除却などするように促すこと。
※②行政庁などが所有者にかわって空家除却などを行い、その費用を所有者から徴収すること。
※③空家等対策協議会は、計画作成や措置方針など市と連携します。

平成29年度一般会計予算

税金の使い道が決まりました

歳入



歳入区分	説明
市税	市民税、固定資産税など
国庫支出金	特定の事業に対して国から交付
市債	市が長期にわたって借りるお金
県支出金	特定の事業に対して県から交付
地方消費税交付金	県の地方消費税収入の中から交付
諸収入	学校給食納付金、雑入など
繰入金	基金からの繰り入れ
繰越金	前年度一般会計からの繰り越し
地方交付税	財政状況に応じて国から交付
その他	分担金及び負担金、使用料及び手数料など

3月定例会では、平成29年度の三郷市のまちづくりの基本となる予算を審議し、可決しました。一般会計予算は、前年度に比べ2億9000万円（0.6%）の増額となる、459億1000万円（10年連続で前年度を上回る予算となります）。

議案をくわしく審査するために開かれた、総務・市民福祉・文教経済・建設水道の各常任委員会での平成29年度予算に関する質疑・討論の要旨をお知らせします。

※3月定例会初日に市長から施政方針の表明がありました。



木津雅晟 市長

平成29年度 施政方針

きらりとひかる

田園都市みさと

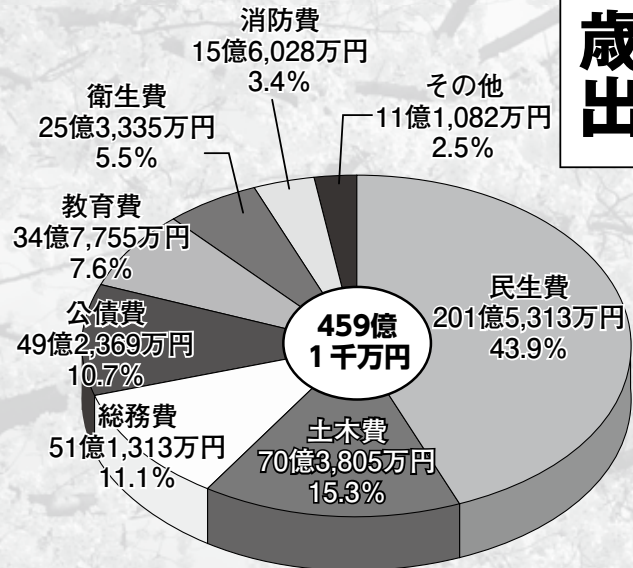
～三郷市は市制施行45周年～

本市は、昭和47年5月3日の市制施行から本年で45周年という記念すべき節目の年を迎えます。

これまで続いてきた三郷市の発展をさらに飛躍させていくため、「きらりとひかる田園都市みさと～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～」の実現を目指し、これまで以上に魅力あるまちづくりを進めてまいります。

現在、本市の人口は、毎月約100人の出生があるなど、13万9千人を超えております。今後の市政運営にあたりましても、地域資源の効果的な活用を図りながら、まちづくりを進めてまいります。

歳出



歳出区分	説明
民生費	高齢者、児童、障がい者などの福祉事業費など
土木費	道路や河川、公園整備などに使うお金
総務費	防災や防犯、マイナンバーカード交付、市税の課税徴収など
公債費	市債の返済金
教育費	学校教育費、「日本一の読書のまち」推進事業など
衛生費	ゴミの収集や予防接種など
消防費	消火・救急活動などに使うお金
その他	議会費、商工費、農林水産業費など

◆平成29年度の主な新規事業（施政方針より）◆

- ホストタウン推進事業（にぎわい創出関連業務）
- 地方創生推進事業（健康マイレージ推進）（健康朝食レシピ普及）
- がん検診事業（ピロリ菌検診）（前立腺がん検診）
- 防犯のまちづくり推進事業（空家等対策計画策定）
- 保育施設長寿命化事業（公立保育所大規模改修設計、工事）
- 小・中学校非構造部材耐震化事業（小・中学校屋内運動場改修工事）
- 子育て世代包括支援センター＜母子保健型＞事業（総合的相談支援）
- 不妊治療費等助成事業（不妊検査費助成、治療費助成等）
- 「日本一の読書のまち」推進事業（日本一の読書のまち三郷文庫）
- 三郷中央地区交流施設整備等事業
- 地方創生推進事業（観光情報誌作成）



オリンピック・ホストタウンイベント「ギリシャイヨルティ」を開催



◆常任委員会の審査概要（一般会計）

緑道を楽しく散策

ARアプリを開発

《総務常任委員会》

歳入では、固定資産税は土地700万円、家屋2億1500万円、償却資産100万円の増加見込みである。

歳出では、二郷半用水緑道活用アプリ開発はスマートフォンやタブレット端末などでAR（拡張現実）技術によりさまざまな情報を見ることができ、放水路以南の緑道に指定のスポットを設定するものであるが、今後北側の整備も検討する。

新しい消防訓練塔は高さ20メートル4階建てで多種多様な訓練に対応でき、平成29年度中に建設予定であるとのこと



イベント「三郷春まつり」

とでした。そのほかシティセールス推進事業、庁舎管理事業などについて審議しました。

討論として、「国に、地方交付税の減額につながるトップランナー方式による算定の廃止を求めるべきである。三郷中央地区交流施設整備に市民意見の反映が不十分であり反対する」などがありました。

手軽で簡単！

健康朝食レシピ作成

《市民福祉常任委員会》

働く女性や子育て家庭に向けた支援や健康志向の促進を図るため、手軽で簡単に作ることができる健康朝食レシピ集の作成・周知を行う。

健康無関心層や働く世代が



朝食で健康的な生活を

ウォーキングに取り組みきっかけづくりとして、歩数計やスマートフォン等を使用して歩数を管理し、歩数に応じたポイントを付与する健康マイレージ事業を開始する。

保育施設長寿命化事業では施設の長寿命化を図るため上口保育所、高州保育所の大規模改修設計及び工事を行う。

子どもの学習支援事業では、生活保護世帯、生活困窮世帯の中高校生に対し、近隣4市の相互利用により、拡充して学習教室を開催することとした。

討論として、「18歳までの子ども医療費補助制度の実施

など市民の要望に応えきれない予算であることから反対する」などがありました。

小中学校で

オリンピック教室を開催

《文教経済常任委員会》

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた関連事業として中学校3校にオリンピック、小学校2校にパラリンピックを迎え、教室を開催する。アスリートに接し、築いてきた努力や練習方法等を疑似体験することで、子どもたちにオリンピックを身近

に感じてもらいたい。

公共交通利用促進事業では、三郷中央駅を中心としたバス・ネットワークの趣旨は変えずに、地域交通網を維持・発展させるために、バスアンケートを実施する。駅や市役所をはじめとする公共施設へのアクセスを主眼として調査し、事業所ヒアリング結果も踏まえ計画を策定していくとのことでした。そのほか、商店街活性化事業、日本一の読書のまち三郷文庫などについて審議しました。

上口調節池の陸上競

技場に大型映像装置

《建設水道常任委員会》

上口調節池に建設中の陸上競技場に、埼玉県内の陸上競技場では3か所目となる大型映像装置を設置する。多くのスポーツ大会やイベントなどを開催できるようPRしていく。また、維持管理費については周辺の公園部分も含めて、年間400万円ほどを



みさとマルシェでは新鮮野菜などを販売（商店街活性化事業）

平成29年度

特別会計予算

5つの特別会計予算は、各常任委員会で審査し、本会議において可決しました。

国民健康保険

歳入歳出 190億9,503万円

【健康診査等受診率向上のため新たな施策】

審査では、個別健診において、平成29年度でシステム改修を実施する。平成30年度からは受診券を一斉配布することで市に申し込む手間を省き、直接医療機関に申し込みしてもらうことにより受診率向上を目指すとのことでした。

討論として、「国民健康保険税の引き下げが提案されておらず、反対する」などがありました。

後期高齢者医療

歳入歳出 12億4,563万円

【平成29年度は保険料が改定】

審査では、保険料の特例軽減措置が新年度から見直され、所得割による影響を受けるかたの人数は1,544人で金額は総額で1,911万4,000円。均等割による影響を受けるかたの人数は1,128人で4,271万7,000円であるとのことでした。

討論として、「基金を活用して保険料を軽減するよう県に要望すべきであり、反対する」などがありました。

介護保険

歳入歳出 77億6,844万円

【介護予防・日常生活支援総合事業が始まります】

審査では、新制度については現行の軽度生活援助とのすみ分けが必要であり、検討課題としている。また、総合事業に協力してもらう事業所がどのようなサービスが提供可能か確認することも課題であるとのことでした。

討論として、「所得の低い高齢者への介護保険制度の改善を強く求め、反対する」などがありました。

上水道事業

収入 30億6,517万円 支出 35億3,594万円

【老朽管の布設替工事を引き続き実施】

審査では、老朽管の布設替え工事は、老朽化した管を耐震管に入れ替えるもので、新年度は4,345メートルを予定している。平成29年度末の耐震化率は38.9%を見込んでいるとのことでした。

討論として、「分担金は市民が直接払ったものであり、収益的収入とするべきであり、反対する」などがありました。

※上水道事業の収入・支出は、収益的および資本的収入・支出の合計額です。

公共下水道事業

歳入歳出 49億5,160万円

【下水道事業の財政見通しは】

審査では、昨年度と比べ、下水道事業全体で約1億9,000万円増となっている。主な要因は、中川流域下水道への維持管理負担金と早稲田中継ポンプ場の施設更新で、今後、水洗化率を上げ料金収入が増加すれば、収支が安定してくるとのことでした。

討論として、「下水道事業の企業会計移行は、市民の負担増につながるおそれがあり、反対する」などがありました。



今年から始まったイベント



見込んでいる。水路維持事業では、放水路以北の新和、茂田井などの地域380haについて、排水基
本計画を策定することとした。そのほか、戸ヶ崎上堤
外の排水樋管の改修、分譲マ
ンションの耐震診断などに
ついて審議しました。

討論として、「三郷料金所のスマートインターチェンジ
最終結論を出す本会議では、各常任委員長から審査
報告がなされ、討論・採決
の結果、賛成多数で可決
しました。

の大型車対応及び、上口陸上
競技場の映像装置は、その必
要性に疑問があり本予算には
反対である」などがありました。



市政に対する

一般質問

— 質問議員 —

篠田 進	佐藤 睦郎	篠田 正巳	菊名 裕
逢澤圭一郎	佐藤 裕之	加藤 英泉	村上香代子
野村 徹	和田 司	鳴海 和美	稲葉 春男
工藤智加子	森 忠行	佐々木 修	

市民の要望を市政に反映させるための一般質問は、各種の行政課題を取り上げて、4日間にわたり15人の議員が活発な論戦を展開しました。 ※記事掲載は順不同。内容は一部抜粋しています。

三郷・流山新橋の

一刻も早い完成を

議員

三郷市は、江戸川と中川に囲まれており、川を渡ることは昔から当市のまちづくりにとって大きな課題である。中でも、江戸川を渡る流山橋は、平日の通勤時間帯の渋滞や大規模商業施設による休日の渋滞も激しくなっている。このような状況に対し、三郷と流山間の江戸川にかかる新しい橋が、埼玉県と千葉県を事業主体として平成25年に事業化されており、現在、積極的な取り組みにより、用地買収が進められている。そこで、現在の事業の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

市長

現在の用地買収率は、埼玉県から約3割と聞いており、大きく進捗している。県は国からの交付金で事業を進めているが、道路整備を行う場合の手法のひとつとして有料道路事業という手法がある。この手法では、通常予算とは別枠で大きな予算が一気に投入できると聞いている。県によると、現在の通常事業の場合には供用の時期は明言できないが、有料道路



江戸川にかかる新橋の今後は

事業を活用すれば、事業の開始から概ね5年で供用できると聞いている。今後、有料道路事業の導入について、積極的に働きかけ、料金も地域の実情を勘案するよう要望する。

三郷市のビューポイントの

認定制度創設を

議員

ドライブや旅行先などで富士山が見えるとテンションがあがる。だからこそ関東には「富士見」と名のつく地名が点在し、他にも富士見橋や富士見坂も多くある。我が家からも数歩で富士山がきれいに見えるが、下第二大場川にかかる寄巻橋から見える富士山はとてもきれいだ。市内には他に

もこのような場所がたくさんあると思う。そこで富士山ビューポイント認定制度などの創設について伺う。また、三郷市の魅力発信として記念切手などの発行で三郷市の施策をアピールしてはどうか。

市長

市内各所から、富士山や筑波山、スカイツリーなどの美しい姿を望むことができることは、本市の魅力のひとつである。市の観光ガイドマップでは、「おすすめビュースポット7景」を紹介しているが、認定制度も市民の郷土愛の醸成や、観光の強力なツールとなりうることから、今後研究していく。また、記念切手については、市の魅力をよりよく伝える手法のひとつとして、オリジナル年賀はがきの作成なども含めて検討していく。

その他の質問

教育問題。



吹上小学校付近からの富士山

防災対策の強化を

議員

首都直下型地震がいつ起きるかわからないという状況で、防災対策の強化は喫緊の課題である。①各避難所に対する災害備蓄品の充実、②線引き色分けした防災マップの作成と周知、③避難所運営委員会の早期設立及び避難所運営マニュアルを作成し、避難所ごとの訓練ができるように進めていくべきではないか。④動物の愛護管理条例が12月1日に施行されるが、それまでに環境審議会に意見を求め、獣医師会や動物愛護団体と共に同行避難する場合の場所の確保や避難所における飼育支援等の体制づくりについて協議し、災害時協力体制を確立し、避難所



避難所運営会議 (彦成中学校)

運営委員会との調整ができるように進めていくべきではないか。

環境安全部長

①優先度の高い災害物資から順次整備する。②先進地の事例等も活用し調査・研究する。③避難所運営委員会が設立している避難所は6か所、そのうち2か所の避難所で避難所開設・運営マニュアルが完成している。今後、2か所の避難所については、訓練実施のモデル地区として、避難所開設訓練等について協議する。④環境審議会に意見を求めながら、県獣医師会に属する市内動物病院、動物愛護団体などと相互に協力できる体制の整備に努めていく。

空き家バンク制度の創設を

議員

人口減少や高齢化に伴う世帯数の減少の影響等で空き家が増加し、環境悪化などが社会問題となっている一方で低家賃の賃貸住宅は不足状態にある。こうした状況に対し、「空き家バンク制度」を導入することで、空き家の所有者と低廉賃貸住宅への居住希望者とを結びつけ、空き家を賃貸住宅

として有効活用できる。建物の荒廃による地域の環境悪化を防止する効果も期待できる。そこで、空き家バンク制度を創設することについて伺う。

市長

「三郷市空家等の適切な管理に関する条例」に基づき空き家対策を推進していくが、空き家は少子高齢化などの社会情勢の変化により、今後とも増加すると想定される。空き家バンク制度は、空き家の利活用のひとつとして、有効な方策であると考えられる。今後、近隣市などの状況を勘案し、「空家等対策計画」のなかで検討していく。

その他の質問

教育問題。

学校統廃合の今後は

議員

児童、生徒数の減少は、相前から議論されていたと認識している。現在までに廃止された学校は、団地エリアの瑞沼小、北郷小の2校のみである。教育委員会から、学校名を明示した具体的な統廃合プランは聞いた記憶は無い。具体的な情報を出せば、混乱することになるが、何の情報も出

さないことに問題はないか。学校の統廃合についての考えかた、今後の予定を市長及び教育長に伺う。

市長

魅力あるまちづくりを推進していくうえで子どもたちの教育環境を整えていくことが重要なことであると考えられる。三郷市教育施策大綱に基づき、総合教育会議を開催するなど教育委員会と協議・調整していく。

教育長

三郷市立小中学校教育環境整備計画の検証作業を進めている。統廃合の具体的プランと開示は、教育委員会内部で計画案をまとめ、関係部署との協議を経たうえで、保護者や地域のみなさまに對して、早めの情報提供に努めていく。

その他の質問

行政問題。



旧瑞沼小学校は瑞沼市民センターとして利活用

新たな魅力発信！

「55ねー」

議員 人口減が叫ばれる昨今、県内各地で様々なシティセールスが展開されている。しかし、これからは一歩進んで、まちの魅力をどうブランド化するかが重要になってくる。三郷市のイメージの確立、「ブランディング」についての考えを伺う。

企画総務部長 「三郷といえばこれ」という強い印象を持っていただくため、市の魅力を効果的に発信するシティセールスを展開することが「三郷ブランド」を高めることに直結していると認識している。市では平成26年度から、ドラ



マや映画撮影等の支援を行う「三郷市ロケーションサービス」を開始。これまでに225件の問い合わせがあり、市内の様々な風景がテレビに登場するなど三郷の名が市内外のかたに発信する大きな柱となっている。今後も、エキストラ募集なども含め広報紙やSNSなどを活用し、効果的なシティセールスを展開していく。

市独自での保育士養成を

議員 女性の社会進出に伴い保育所の入所希望者が増えている。待機児童の高止まり問題は深刻で、認可保育所等の不足もあるが、中でも大きな原因は保育士不足である。保育士資格を有する潜在保育士は全国で68万人いると推定される。仕事に復帰しない理由の一番

は、給料の安さで、残業時間の多さと職場の人間関係の問題が続く。給料は全産業平均より10万円から15万円も安く、潜在保育士が仕事に復帰、就業に至らず、保育士の養成は喫緊の課題である。ならば、三郷市独自で自前の保育士を養成したらどうかと考える。既

存の学校法人と提携し、空き教室などを利用し、卒業後は市内の各施設に就職することを条件に、授業料の免除、宿舍など住宅面での優遇なども考慮してもよいのではないかと。市独自で保育士の養成が成功すれば、最大のシティセールスになるのでは。

子ども未来部長 保育士の養成に關しては既存の学校等との関係強化や、保育補助者雇上強化事業などにより保育士資格の取得を促していく。さらに民間保育施設に対する人件費補助や宿舍借り上げ補助などにより保育士の確保や負担軽減に努めていく。

その他の質問 文化財保護問題など。

ひきこもりの支援を

議員 ひきこもりのきつかけや原因は人それぞれであるが、長期化高齢化が社会問題になっている。「若者自立支援サポートセンター」

もあるが、秋田県藤里町社会福祉協議会の取り組みが全国的にも画期的な取り組みとされている。地域で暮らす人々を弱者と支援者に

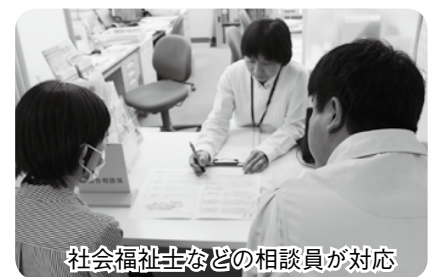
色分けするのではなく、地域で暮らすうえでの不便を支援するのが地域福祉であり、すべての人が地域福祉の対象

者であるとするものである。福祉拠点施設を活用して様々な事業を展開し、「福祉でまちづくり」を実施している。三郷市では、ひきこもりをどのように解し、対応しているのか伺う。

市長 ひきこもりのかたは、活躍の場を欲しているが、自分で見つけることができないもどかしさを抱えているものと思われる。地域で活躍の場を提供し、自分でも社会貢献できるという自信を持っていただくことが、社会との関わりを持つ近道ではないかと考える。

福祉部長 市では、ひきこもりの相談を社会福祉士などの資格を持った相談員が応対し、必要に応じて草加保健所などの窓口につなげている。

その他の質問 総合計画。



北公民館・北児童館の

今後は

議員 総務省は2014年に公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について通知を出した。内容は2016年度までに計画策定を義務づけ、全ての公共施設の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことを自治体へ大号令をかけるものである。公共施設は市民と地域のシンボルであり、使い続けることで価値が高まるようになるべきである。そこで老朽化が進んでいる北公民館や北児童館は、存続の可否や他の類似施設との機能集約、大規模改修等にあわせた機能転換などを検討している



公民館でのイベント

が、進捗状況、地域住民の意見の把握、早期建て替えについて伺う。

企画総務部長 老朽化や耐震性などの課題を踏まえ、三郷市公共施設等総合管理計画に基づき関係部署や機関との協議を進めている。利用者からは、駐車場が敷地内がない点、エレベーターがなく施設内の段差も多く不便である点など様々な意見がある。今後も時代に即した必要なサービスを提供できるように施設の機能、配置について様々な観点から、協議を行なっていく。

その他の質問 平和問題など。

家庭訪問型子育て支援事業

「ホームスタート」の実施を

議員 「ホームスタート」とは、未就学児がいる家庭に研修を受けた地域の子育て経験者が訪問し、傾聴や協働等の活動を通し親子の心を支える「家庭訪問型子育て支援ボランティア事業」である。三郷市は、他地域から引越してきた子育て世帯が増えるなか、子育て家庭の孤立が懸念されており、保育所等に行っている以外の多くのかたは在宅で子育てをしている

こととなる。行政の支援が届きにくい層に寄り添うことを目的とした、家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の実施について伺う。

子ども未来部長 家庭訪問型子育て支援事業、いわゆるホームスタート事業は、子育て支援拠点施設になかなか足を運べない子育て世帯への支援として有効な方法のひとつであると考えられる。現在、埼玉県が事業実施団体等への啓発や研修を実施しているほか、県内10市で行われている。各市における事業形態や内容も様々となっているため、市の現状を勘案しながら、状況に合った事業の形を含め、先進事例を研究していく。

その他の質問 行政問題。

戸ヶ崎地区の水害対策と

信号機について

議員 ①戸ヶ崎操車場の県道向かい、八潮市との市道境から2本目、3本目が主な水害の出る所である。広い調整池は無理なので、空き地や市道などで、深く掘るボーリング工法、例えば温泉は20cmで600m、更に15cmで900m掘る。これを1mで深く掘ったら、

どうだろうか。②水元から戸ヶ崎方面に来るとき、渋滞が発生することがある。最初の信号機を右折禁止に、あるいは時差式・スクランブル交差点にしてみれば、流れがよくなるのではないか。

建設部長 ①地下を深く掘り下げた調整池の設置については用地費が安くなる反面、工事費が増大する課題がある。調整池の設置については現在検討を進めている排水基本計画の中で、必要貯留量や効果的な設置場所の検証を行う。

環境安全部長 ②当該交差点の信号については、北上車優先の時差式にする対応を行っており、優先時間を延長するなど、継続的に対応を行っている。今後も、道路管理者である埼玉県や吉川警察署と対策について連携していく。

その他の質問 財政問題など。



葛三橋北の交差点

市民のための地域公共交通 活性化協議会の設置を

議員 三郷市は公共交通の利用促進による生活の充実と利便性の向上を図るため、国からの交付金を受けて協議会を設置するとした。そこで①昨年行った利用者アンケートの調査内容と進捗状況、調査結果に基づく課題について伺う。②協議会への市民代表委員の設置を。③地域公共交通網形成計画が単に市内循環バスの運行再編にとどまらず、バス料金負担の軽減策も検討すること、特に喫緊の課題である乗り継ぎバス料金の負担軽減について市の見解を伺う。

環境安全部長 ①移動実態・ニーズ等を把握するための市民アン



第1回三郷市地域公共交通活性化協議会

ケートでは、路線バス等の時刻表等を掲載した公共交通マップの配布やICカードの導入を求める意見があった。②協議会は公共交通事業者、警察、地域公共交通の利用者（市民）などで構成することとしている。③協議会では路線バスの再編や乗り継ぎ割引制度などの料金負担軽減策について協議し、市民が利用しやすいバス交通になるよう努める。

その他の質問 高齢者・介護制度問題など。

子どもの貧困率

16・3%問題

議員 厚生労働省の発表によると、17歳以下の子どもの貧困率は16・3%、6人に1人が平均年収の半分以下の家庭環境にある。また、三郷市では、児童生徒1万122名のうち11・5%が経済的困窮状態である。貧困からくる経済格差、人間的関わりの方格差、様々な社会体験の格差、そして教育格差は本人に限らず、地域社会、まちづくりへも影響を及ぼす問題でもある。このような現状のなか、市長の考えを伺う。

市長

本市では、つくばエクスプレスの開業後、まちづくりも順調に進み企業誘致による雇用の創出が図られている。また、人口も着実に増加し、特に子育て世代の転入も目立つようになってきている。しかし、何らかの要因で生活困窮に陥るかたもおり、セーフティネットの充実に努めている。経済格差は、低所得家庭の子どもが貧困に陥る可能性を高くするといわれている。また、教育委員会では、第2期学力向上推進5カ年計画を策定し、平成29年度から順次実施していくと聞いている。今後も教育委員会と情報を共有し、児童生徒の学力向上が果たせるよう教育環境の整備・充実に努めていく。

その他の質問

障がい者支援など。

救命講習など市民が命を 救えるよう情報提供を

議員 市内のコンビニでAEDが設置してある店舗の地図、イベント情報などや、定期的に「救命講習会」を受講料やテキスト代などもすべて無料で開催していることなど、さまざまなアプローチ方法



救命講習のようす

で市民に周知するべきである。「突然、心臓が止まった人の命を救うためには、心肺蘇生やAEDを速やかに行うこと」が重要である。多くの市民が命を救える知識を持つために、消防署ホームページやいろんな冊子に、心肺蘇生法動画のQRコードを載せるのもよいのでは。もしもの時に一人ひとりができることについて、どのように考えているのか。

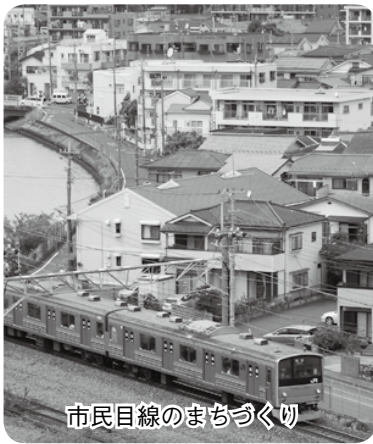
消防長

多くの情報を知ってもら

うように、ネット環境を整備しスマートフォンからでも情報や動画が閲覧できるように周知していく。また、救命講習会に積極的に参加して学んでもらうことが重要である。勇気を持って行動すること、ひとりで対応せず周囲の協力を求めることを心がけて、救える命を救う手助けをお願いしたい。

その他の質問

環境対策。



市民目線のまちづくり

議員 日本共産党三郷市議員団は、2017年アンケートを配布し、約500人から回答があった。市民の暮らしの問題では、「よくなった」3.3%、「あまり変わらない」43.1%、「苦しくなった」41.9%、「以前から苦しい」が16.7%であった。また、市政に望むことは1位が介護保険料・利用料の引き下げで回答者の59.2%。2位は国民健康保険税の引き下げで49.7%。3位は高齢者福祉の充実で42.8%であった。市民の声は、開発ではなく、くらし・福祉充実を求める声が圧倒的である。この結果を市長はどう考えるか、見解を伺う。

市民の暮らし第一に

市長 市が実施している市民意識調査の結果（平成25年度実施）では、三郷の住み心地については「評価する」という回答が45.5%となっており、前回調査より11.7ポイント増加している。また、納税義務者1人当たりの総所得金額がここ数年増加していることから、市民の暮らしが向上していると認識している。まちづくりの成果として、人口及び税収が堅調に伸びているのと同時に、新たな雇用の創出につながっている。今後も、市民目線を忘れることなく堅実なまちづくりに取り組んできたい。

その他の質問 環境整備など。

◆議会の詳細は「会議録」で

三郷市議会ホームページ又は、市役所の市政情報コーナー、図書館などで「会議録」を閲覧することができます。なお3月定例会の会議録は5月下旬に更新する予定です。
▶会議録速報版を公開…閉会から1か月を目安に、ホームページにてPDF形式で公開していますので、ご覧ください。
 ※「会議録速報版」は校正前原稿のため、正式な会議録ではありません。

三郷市議会 会議録

検索

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会傍聴は、議会活動に触れる最も身近な方法です。本会議や委員会では、市民の皆様的生活に直接関わる重要な問題について、活発な議論が交わされます。市政への理解を深めていただくためにも、市議会の傍聴をしてみませんか。



傍聴席60席（うち車椅子席3席）

..... 議会傍聴Q&A

- Q. 議会はいつ傍聴できますか。
 A. 議会は3月・6月・9月・12月に開催されます。詳しい日程は議会事務局にお問い合わせください。☎048 (930) 7768
- Q. 議会を傍聴したいのですが、どのような手続きをするのですか。
 A. 本会議は原則として、どなたでも傍聴ができます。通常は午前10時から会議が開かれますので、7階傍聴席入口で氏名・住所を記入してから傍聴してください。なお、委員会の傍聴は委員長の許可が必要となり、6階議会事務局で受付します。
- Q. 子どもと一緒に傍聴したいのですが。
 A. お子さんの傍聴も可能ですが係員の指示に従っていただく場合があります。
- Q. 車椅子でも、議会の傍聴はできますか。
 A. 車椅子のかたのためのスペース（3席）があります。
- Q. 三郷市議会では手話による傍聴は可能ですか。
 A. 議会傍聴で手話通訳または要約筆記を希望されるかたは、傍聴希望日のおおむね14日前までに議会事務局までお申し込みください。

●次回の定例会は6月に開かれます。10時から開会となります。

【平成29年6月定例会の予定表】

月 日	曜日	会議別
6月1日	木	本会議
6月5日	月	
6月6日	火	委員会
6月9日	金	本会議 (一般質問など)
6月12日	月	
6月13日	火	
6月14日	水	

3月定例会の審議結果と賛否をお知らせします

○ = 賛成 × = 反対

号	件名	結果	21世紀	政志会	公明党	共産党	市民派	無所属
1	三郷市道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○
2	三郷市道路線の変更について	可決	○	○	○	○	○	○
3	三郷市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○
4	工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
5	三郷市個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
6	三郷市表彰条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
7	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
8	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
9	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
10	三郷市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
11	三郷市老人デイサービスセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
12	三郷市在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○
13	三郷市空家等の適切な管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○
14	三郷市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○
15	平成28年度三郷市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○
16	平成28年度三郷市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○
17	平成28年度三郷市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○
18	平成29年度三郷市一般会計予算	可決	○	○	○	×	○	○
19	平成29年度三郷市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○
20	平成29年度三郷市公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○
21	平成29年度三郷市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○
22	平成29年度三郷市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○
23	平成29年度三郷市上水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○
提議員	24 無料公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備促進を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○
諮問	1 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○

※このほか報告5件が提出されました。

会派名（人数）	所属議員名
21世紀クラブ(6)	市川 文雄（議長）、菊名 裕、岡庭 明、野村 徹、逢澤 圭一郎、加藤 英泉
政志会(3)	篠田 進、佐藤 裕之、佐々木 修
公明党(5)	酒巻 宗一、中野 照夫、鈴木 深太郎、佐藤 睦郎、鳴海 和美
日本共産党(3)	稲葉 春男、工藤 智加子、和田 司
市民派クラブ(2)	篠田 正巳、村上 香代子
無所属(1)	森 忠行

※議長は採決に加わりません。



国・政府に要望

3月の定例会では1件の意見書を提出しました

議案第24号 無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備促進を求める意見書

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、通信環境の整備、とりわけ公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備は喫緊の課題となっている。

2014年度に観光庁が行った「平成26年度訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関する現状調査結果」によると、旅行中最も困ったこととして、無料公衆無線LAN環境が30・2%と最も高く、特に公共施設や観光施設



設におけるWi-Fi環境の普及や利用手続きの簡便性の面での課題が指摘されている。

政府は、防災の観点から、2020年までに約3万箇所のWi-Fi環境の整備を目指しており、また空港や駅・鉄道・宿泊施設などが多く出入りする場所には、民間での設置を働きかけている。

Wi-Fi環境の整備促進は、インバウンドのさらなる増加だけでなく、防災拠点となる公共施設等の災害時における通信手段の確保にも大きく貢献することから、以下の項目について強く要望する。

〈要望事項〉

1 鉄道・バス等の公共交通機関やホテル・旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWi-Fi整備支援事業を一層拡充すること。

2 日本遺産・国立公園等の観光拠点や観光案内所におけるWi-Fi環境の整備を一層促進し、観光地の機能向上や利便性向上を図ること。



公共施設などにWi-Fi整備支援を

3 防災の観点から、避難所・避難場所の学校、市民センター、公民館等の防災拠点や、博物館・自然公園等の被災場所として想定される公的拠点へのWi-Fi環境の整備を行う地方公共団体に對して、財政的支援措置を導入すること。

「意見書」とは…

公益にかかわることについて、議会在意思決定機関として意見をまとめ、議決し、国等の関係機関へ「意見書」として要望などをすることです。



トピックス

議案第15号 平成28年度三郷市一般会計補正予算 (第3号) による主な事業

▷本会議や委員会では次のような質疑がありました。

民間保育所等運営支援事業

問 民間保育所等運営支援事業で予算が増額となった理由は。

答 保育士を確保するため処遇改善を盛り込んだ公定価格の単価改定があったためである。平成28年4月にさかのぼって適用される。

消防団維持事業

問 消防団員が27名退団になるが、平成29年度は何名となり充足率はいくつになるのか。

答 313名となり市の消防団定数360名に対し充足率は約87%となる。

地方創生推進事業 (図書館読書環境整備)

問 図書館読書環境整備の詳細な内容は。

答 3か所の図書館カウンターに聞こえを補助する磁気ループを設置する。また視聴覚ブースを設置し、視覚に障がいのあるかたなどに配慮し、音声ガイドを備えたパソコンを設置する。さらにインターネットが利用可能なパソコンやスマートフォンなどで図書館が所蔵する電子書籍の貸し出し・返却サービスが受けられ、ウェブ上で読むことができる電子図書館の構築を行う。



読書活動をより一層推進 (市立図書館)

わたしも ひとこと

読者の 声

小さな願い

無職 60代 高州在住

健康のためにウォーキングをよくしています。近くにみさと公園や江戸川の土手があり、恵まれていると感じています。ただ、ちょっと困るのはサイクリングの自転車が土手をスピードをだして走ってきて、怖いこと。それから、閉口するのは自転車で出かけたとき、右側通行をしてくる自転車と鉢合わせになることです。

また「ふれあいカフェ」などで地域の公民館を利用するのですが、足のわるい人が使える椅子が用意されていないところがあります。市から何らかの助成をしてもらえると、町会の皆さんも喜ばれるのではないのでしょうか。

かっぱ公園

無職 70代 戸ヶ崎在住

三郷に越してきてから50年が過ぎた。当時は畑と砂利道だらけだったところも今では家が建ち、道路も舗装され砂利道はほとんどない。そんな中、近くの公園でかっぱ公園の披露式典があった。戸ヶ崎の民話「かっぱとむらびと」をもとにということだが初めて聞いた。入口にはかっぱのモニュメントや吹上小の児童が描いた絵も飾られている。聞くところによれば、公園内にはかっぱの好きなキュウリ畑もつくるそう。

三郷の民話がまだ数話あると聞く。市内のあちこちに今後、民話公園が出来れば日々の散歩もまた楽しくなる。第2、第3の民話公園を楽しみに期待している。



新しい校舎で読書する児童（幸房小学校）

議会あれこれ

視察研修を行いました

○21世紀クラブ：2月1日に山口県下関市の「中央図書館の管理運営」、2日に福岡県久留米市の「セーフコミュニティ事業」、3日に熊本県熊本市の「動物愛護のまちづくり」について。

○公明党：2月6日に大阪府高槻市の「子育て総合支援センター」、7日に兵庫県神戸市の「こうべ賃貸住宅あんしん入居制度」について。

他市からの行政視察がありました

○「シルバー元気塾の経緯と経過」について：1月25日に鶴ヶ島市議会。

○「三郷市内3地区の土地整理事業」について：2月14日に山梨県富士吉田市議会創政会。



行政視察でシルバー元気塾を体験

みさと市議会だより(第169号)
発行 三郷市議会
編集 議会だより編集委員会
〒341-8501
埼玉県三郷市花和田648-1
TEL 048-930-7768(直通)
FAX 048-953-1358
URL: <http://www.city.misato.lg.jp>



この議会だよりは地球にやさしい再生紙と植物油インクを使用しています。